

令和5年度10月～3月分 モニタリング評価表

施設名 就労継続支援B型施設

社会福祉法人

指定管理者 和光市社会福祉協議会

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者サービスの向上や利用促進のための取組がされたか	<u>3.33</u>
	2 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか	<u>3.33</u>
	3 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がされたか	<u>3</u>
	4 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか	<u>3.33</u>
【工夫・改善点等】 ・販路拡大等の結果、工賃が向上している。 ・就労に関する担当職員を決め、就労支援センターと情報共有を行ったとのことで、今後も就労に向けた取り組みを進めていってほしい。		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか	<u>3</u>
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか	<u>3</u>
	3 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	<u>2.67</u>
	4 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	<u>3.67</u>
【工夫・改善点等】 ・市に必要な修繕を適切に報告した結果、切れ目ない支援を実現している。		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 事故、苦情に対する対応は適切であったか	<u>3</u>
	2 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	<u>3</u>
	3 避難経路は適切に確保されているか	<u>3.33</u>
	4 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	<u>3</u>
【工夫・改善点等】		
④快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1 適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか	<u>3.33</u>
	2 スタッフのシフトは適正であるか	<u>3</u>
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか	<u>3</u>
	4 施設内が整理整頓されているか	<u>3</u>

【工夫・改善点等】 ・外部機関にアドバイスや指導を求め、改善を図っていく取り組みについてが評価できる。		
⑤指定管理者としての努力がなされているか。	1 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか	3.33
	2 収支状況は当初計画と整合しているか	3.33
	3 経理事務が適正に処理されているか	3
	4 経費削減への取組がされているか	3
【工夫・改善点等】 ・販路拡大や、請負先の確保等により平均工賃の向上を実現している。 ・拠点区分間繰入金等、収支計算書の内訳がわかりにくいため、補足資料等の提出により、会計の透明化に努めていただきたい。		
62.67 点 (評点の合計)		
結 果 80 点 (最高点の合計)		
× 1 0 0 = 78.3 % (評点の割合)		

※ 施設の性格や設置目的等により、適切な評価内容となるよう適宜変更すること。

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4 点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3 点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2 点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1 点